

緑化だより

No.7 平成18年8月号



クチナシ：平成18年7月9日 撮影

- センターのお話
- さんぽ道
- 研修会・イベント報告
7/2:夏のきのこ教室

- 研修会・イベント紹介
8/5:工作教室 8/24:広島県の名水
- 花だより
- お知らせ・案内

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

センターのお話

『温品中学校:キャリアスタートウィーク』



7月11日(火)から4日間、東区温品中学校2年生9名がキャリアスタートウィーク(職場体験)として、緑化センターの仕事を体験しました。今年の2月に1回目(現3年生)が行われ、今回が2回目の受け入れでした。

初日は緊張していたことと、日常経験することのない作業なので、疲れた様子でしたが3日目、4日目と環境や仕事にも慣れると、声も出て元気一杯でした。30℃を越す暑い中で汗だくになって作

業に取り組みました。

清掃・既存の机イスの塗装・机イスの新規組み立て・タイル磨きなどの作業から野鳥や昆虫などの自然観察、三本木山登山道の枯れ木撤去、サクラの記念植樹と4日間で様々な体験をしてもらいました。

自然に恵まれた中での作業で、気持ちの良い汗を流してもらえたのではないのでしょうか。

ただ一つ難点をあげると、緑化センターが山の中にあるため、小河原車庫バス停まで乗用車で送り迎えをする必要があることです。公園を利用される方からも言われる問題点なのですが…。

さんぽ道

『自然いっぱいの道』(延長 1.3km 所要時間45分)

人の手があまり加わっていない自然いっぱいの散策道です。

第3駐車場南側の散策道を上がり、西山作業路を通り林内に入ります。ツクバネガシ・カナメモチ・ウラジロガシなどが優先する群落内にシキミ・ヤブムラサキ・サカキなどの低木が生育しており、少し薄暗い林中を進みます。

谷川を渡ると少し上り坂になり、落ち葉が多い散策道なので注意しながら歩

いていくと北展望台につきます。展望台とは名ばかりで、樹木にびっしり覆われています。マルバノキ(ベニマンサク)・イソノキが植栽されています。

ここから下り、埋立広場に出ます。道が分かりにくいですが、広場を横切り南側の散策道を上ると中央展望台につきます。園内を広く展望できる眺望の良い場所です。アカマツが点在し、コバノミツバツツジ・ソゴ・ネジキなどの下層木を横目に尾根筋沿いを進み、左に曲がり下ると木橋に出ます。谷川沿いに下り木道を進むとアケボノソウ・テキリスゲなどが見られます。あとは舗装された道を進み、ツバキ園・ロマンス池を通り、オオデマリ・ケンポナシの横を通り、第3駐車場に戻ります。



研修会・イベント報告

7月2日(日) 『夏のきのこ教室』

前日までは梅雨らしい雨模様で、当日の天気予報も優れなかったのですが、なんとか雨は上がり、無事に開催することができました。

最近のきのこ教室は第3駐車場に集合し、すぐにきのこ採取を行っていたのですが、広島県内でよく見られるキノコを中心に室内で約30分の座学を行った後、キノコ狩りに出かけました。先生の説明を一生懸命ノートにメモ書きしている女の子もいて、その熱心さに感心させられました。

お昼をはさんで集めたキノコを持ち寄り、先生に同定していただきました。集まったキノコは、タマゴタケや毒キノコ8種類を含め、約80種類ありました。

以前に比べると種類も数も減っているという声も聞かれました。時期が早かったのか、マツタケのようにキノコの発生量が年々減っているのか…。

『秋のきのこ教室』(10月15日予定)は、育樹祭サテライトイベントに合わせて、**10月22日(日)に変更**になりました。たくさんの方の参加をお待ちしております。



研修会・イベント紹介

○8月5日(土) 『夏休み工作教室』 10:00～ (要予約:先着30名)

夏休み期間ということもあり、幼稚園児～小学生を対象の研修会を開催していますが、今回は**夏休み工作教室**を紹介します。

日頃あまり触れる機会が少ない樹木や葉などを使って、色々なものを作ってみようという研修会です。木材を使った工作や葉を使っての葉拓やしおりなどを作る予定です。

去年は、花瓶ケースや写真立てでしたが、さて今年は何…。

(予約が定員数に達したため受付は終了しました。ご了承下さい)

○8月24日(木) 『広島県の名水について』 10:00～

“名水”という言葉をよく耳にしますが、“名水とは？”と聞かれるとどのような答えが思い浮かびますか？

「水の都 広島」では多くの名水が存在しています。食の安全性が注目される中、名水について学んでみてはいかがでしょうか。



花だより

アベリア スイカズラ科 ツクバネウツギ属 種名:ハナゾノツクバネウツギ

暦の上で小暑を迎えると、道路の植樹帯やのり面、公園の生垣などに小さな白花を枝一杯に咲かせている植物をよく目にしますが、この樹木が『アベリア』です。

しかしながら、この『アベリア』という呼び名は、スイカズラ科のツクバネウツギ属に属する植物の総称を指し、この樹木を呼ぶ場合は固有名称である『ハナゾノツクバネウツギ』と表現するのが正しいのです。



ツクバネの果実

このハナゾノツクバネウツギは、7月から開花し11月頃まで咲き続け、日本の樹木では最も長い期間楽しませてくれます。更にこの樹の特徴は増殖が容易なことで、春先から夏の間には枝を20cm程度切り取り、挿し木をすると100%近く活着します。また、刈込みにも強く深く切り戻しても元氣よく芽が出てきます。

ハナゾノツクバネウツギの仲間では、『ツクバネウツギ』があります。ツクバネウツギの果実は、昔正月に楽しんだ『羽根つき』に用いられた羽根によく似ています。(写真左)また、枝を切断すると断面が中空になっていること(うつろな樹)からウツギと名付けられて、合わせて『ツクバネウツギ』と言われています。

その他、アベリアの仲間には、コツクバネウツギ・オオツクバネウツギなどがあり総称してアベリアということになります。

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 10月22日(日)は、『第30回全国育樹祭』、緑化センターでもイベントを開催いたします。様々な催しで、皆様のお越しをお待ちしております。

◎ 研修会の変更について

○10月15日(日)『秋のきのこ教室』は、育樹祭サテライトイベントとして、10月22日(日)に変更になりました。尚、10月22日はその他多くのイベントを開催いたします。

○8月24日(木)の研修会『広島県の名水について』の講師は変更になりました。

講師:広島国際学院大学講師 竹野 健次 工学博士

◎ 展示会のお知らせ

○8月1日(火)~9月2日(土)までレストハウスにて『ボタニカルアート展』を開催いたします。植物を実寸で描いた線密画をぜひご覧下さい。



編集後記

これからも様々な情報を提供していきたいと考えています。ご意見ご要望など何でもお聞かせ下さい。レストハウスでアンケートも行っています。友の会に入会していただくと、毎月緑化だよりなどセンターの情報をお知らせいたします。